

# 入学試験問題



## 地理歴史

(配点 120 点)

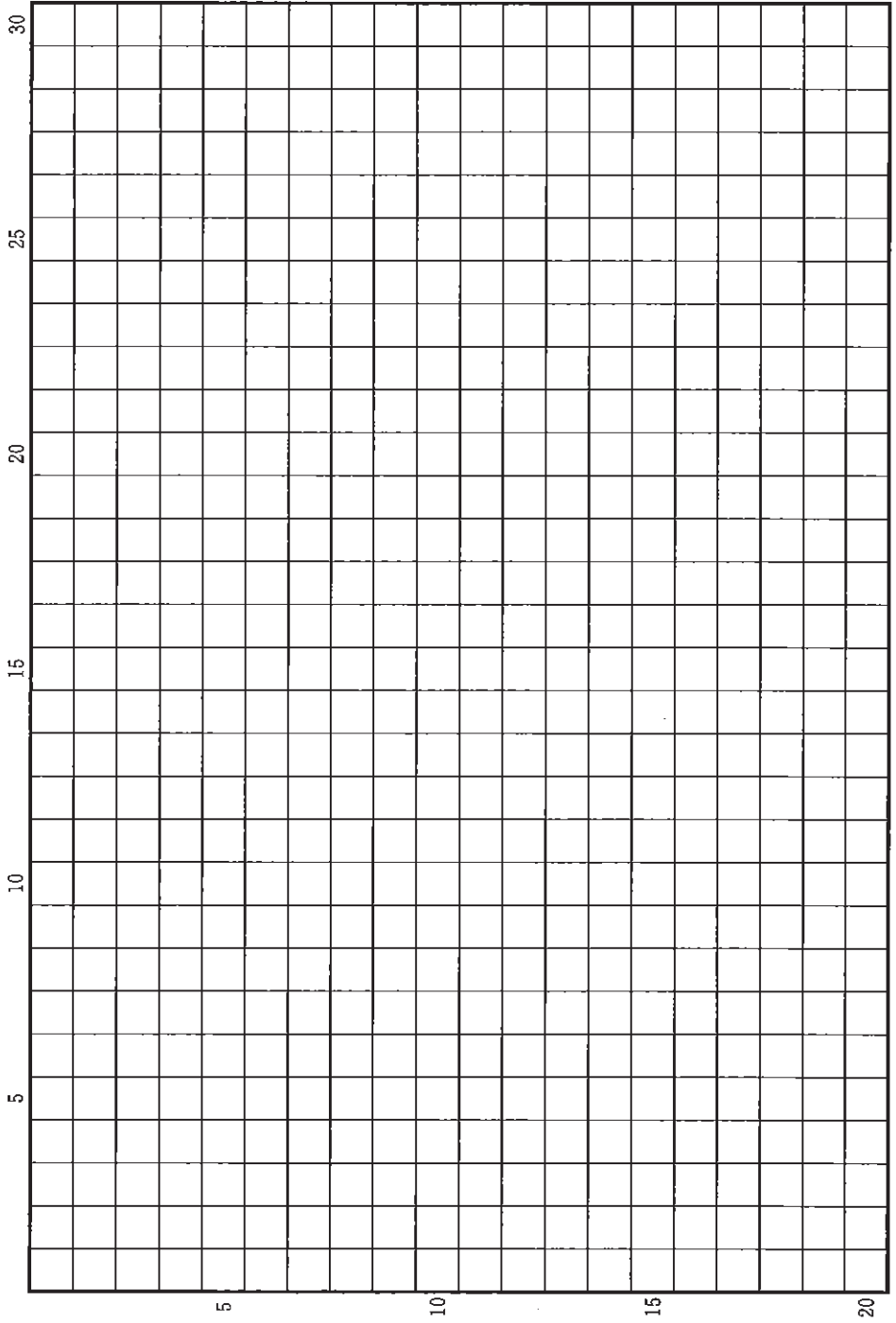
令和 5 年 2 月 26 日 9 時 30 分—12 時

### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 この問題冊子は全部で 44 ページあります(本文は日本史 4 問 4～15 ページ, 世界史 3 問 16～27 ページ, 地理 3 問 28～44 ページ)。  
落丁, 乱丁または印刷不鮮明の箇所があったら, 手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 日本史, 世界史, 地理のうちから, あらかじめ届け出た 2 科目について解答しなさい。
- 4 解答には, 必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用しなさい。
- 5 解答は, 1 科目につき 1 枚の解答用紙を使用しなさい。
- 6 解答用紙の指定欄に, 受験番号(表面 2 箇所, 裏面 1 箇所), 科類, 氏名を記入しなさい。指定欄以外にこれらを記入してはいけません。
- 7 解答は, 必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 8 解答用紙表面上方の指定された( )内に, その用紙で解答する科目名を記入しなさい。
- 9 解答用紙表面の上部にある切り取り欄のうち, その用紙で解答する科目の分のみ 1 箇所をミシン目に沿って正しく切り取りなさい。
- 10 解答用紙の解答欄に, 関係のない文字, 記号, 符号などを記入してはいけません。また, 解答用紙の欄外の余白には, 何も書いてはいけません。
- 11 この問題冊子の余白は, 草稿用に使用してもよいが, どのページも切り離してはいけません。
- 12 解答用紙は, 持ち帰ってはいけません。
- 13 試験終了後, 問題冊子は持ち帰りなさい。



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



# 日 本 史

## 第 1 問

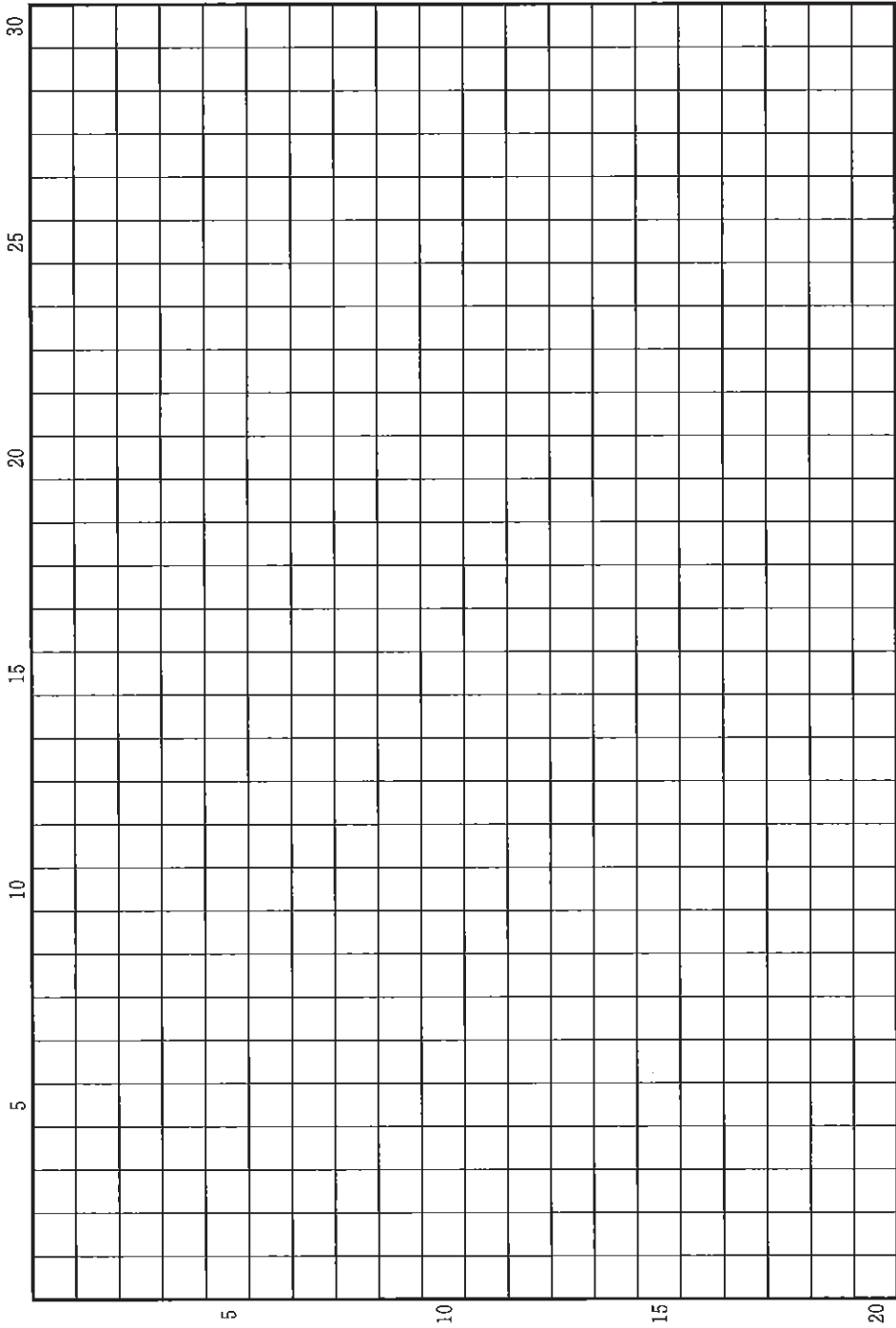
古代の宮都などの大規模造営では、建築工事の現場だけでなく、山林での材木の伐り出し、瓦の製作、それらの輸送(陸運・水運)など、資材調達の作業にも多くの労働力が必要であった。国家的造営工事に関する次の(1)~(4)の文章を読んで、下記の設問に答えよ。解答は、解答用紙(イ)の欄に記入せよ。

- (1) 律令制のもとでは、<sup>しちよう こふ</sup>仕丁と雇夫が国家的造営工事に動員された。仕丁は、全国から 50 戸ごとに成年男子 2 名が徴発され、都に出仕し役務に従事した。雇夫は官司に雇用された人夫で、諸国から納められた庸が雇用の財源となった。
- (2) 奈良時代に朝廷が行った石山寺の造営工事では、仕丁・雇夫らが従事した作業の内容が記録に残されている。また、<sup>きじんきやう</sup>恭仁京・<sup>ながおかきやう</sup>長岡京・<sup>へいあんきやう</sup>平安京の造営など、大規模な工事を実施する際には、労働力不足への対処として、畿内周辺の諸国に多数の雇夫を集めることが命じられた。
- (3) 960 年 9 月、平安京の内裏が火災ではじめて焼失した。その再建は、<sup>しゅうりしき</sup>修理職や<sup>もくくりやう</sup>木工寮といった中央官司だけでなく、美濃・周防・山城など 27 カ国の受領に建物ごとの工事を割り当てて行われた。こうした方式はこの後の定例となった。
- (4) 1068 年に即位した後三条天皇は、10 年前に焼失した内裏をはじめ、平安宮全体の復興工事を進めた。これを契機に、造営費用をまかなうための臨時雑役を、<sup>こくがりやう</sup>国衙領だけでなく<sup>いっこくへいきんやく</sup>荘園にも一律に賦課する一國平均役の制度が確立した。

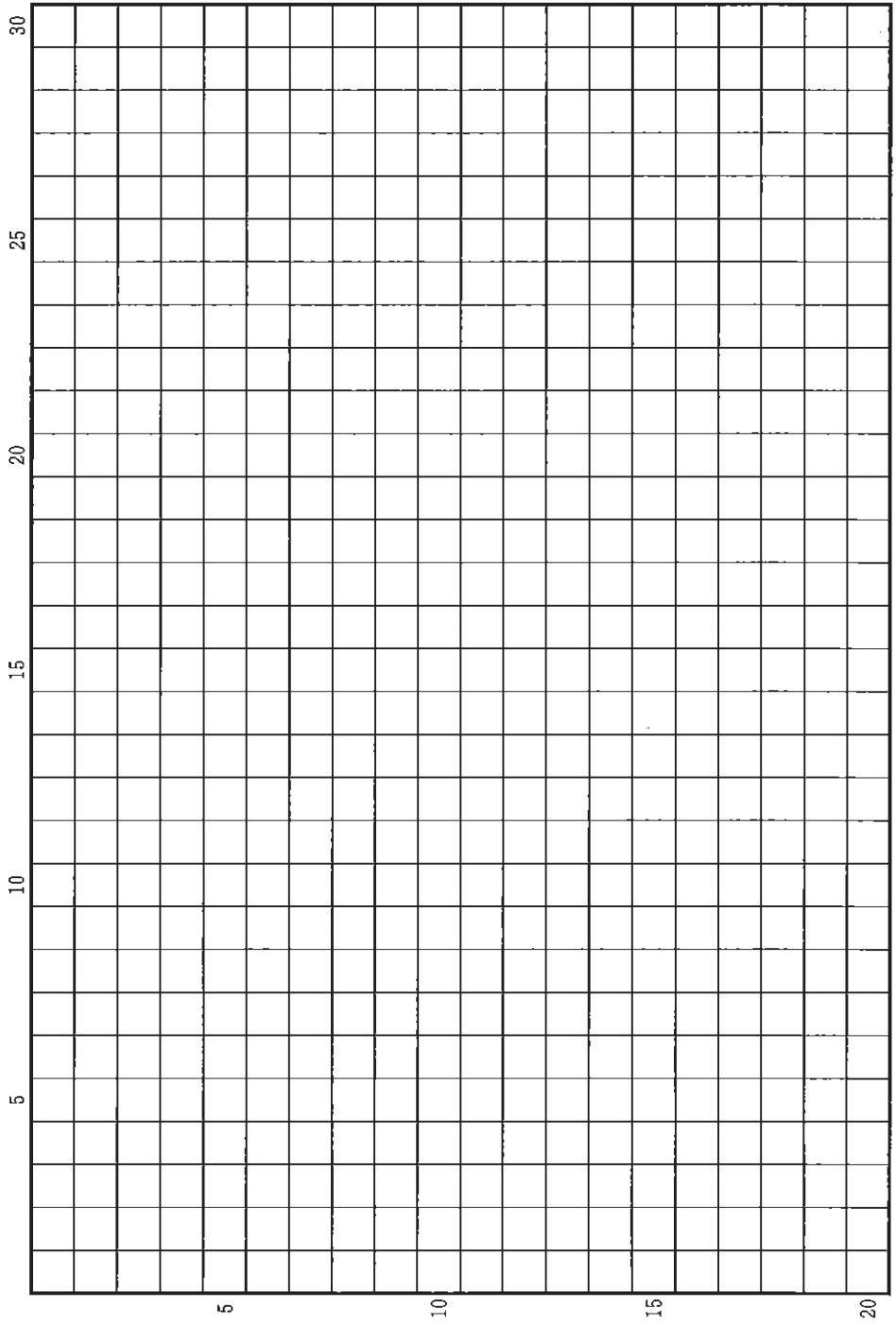
## 設 問

国家的造営工事のあり方は、国家財政とそれを支える地方支配との関係を反映して変化した。その変化について、律令制期、摂関期、院政期の違いにふれながら、6行以内で説明せよ。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



## 第 2 問

次の(1)～(4)の文章を読んで、下記の設問に答えよ。解答は、解答用紙(ロ)の欄に記入せよ。

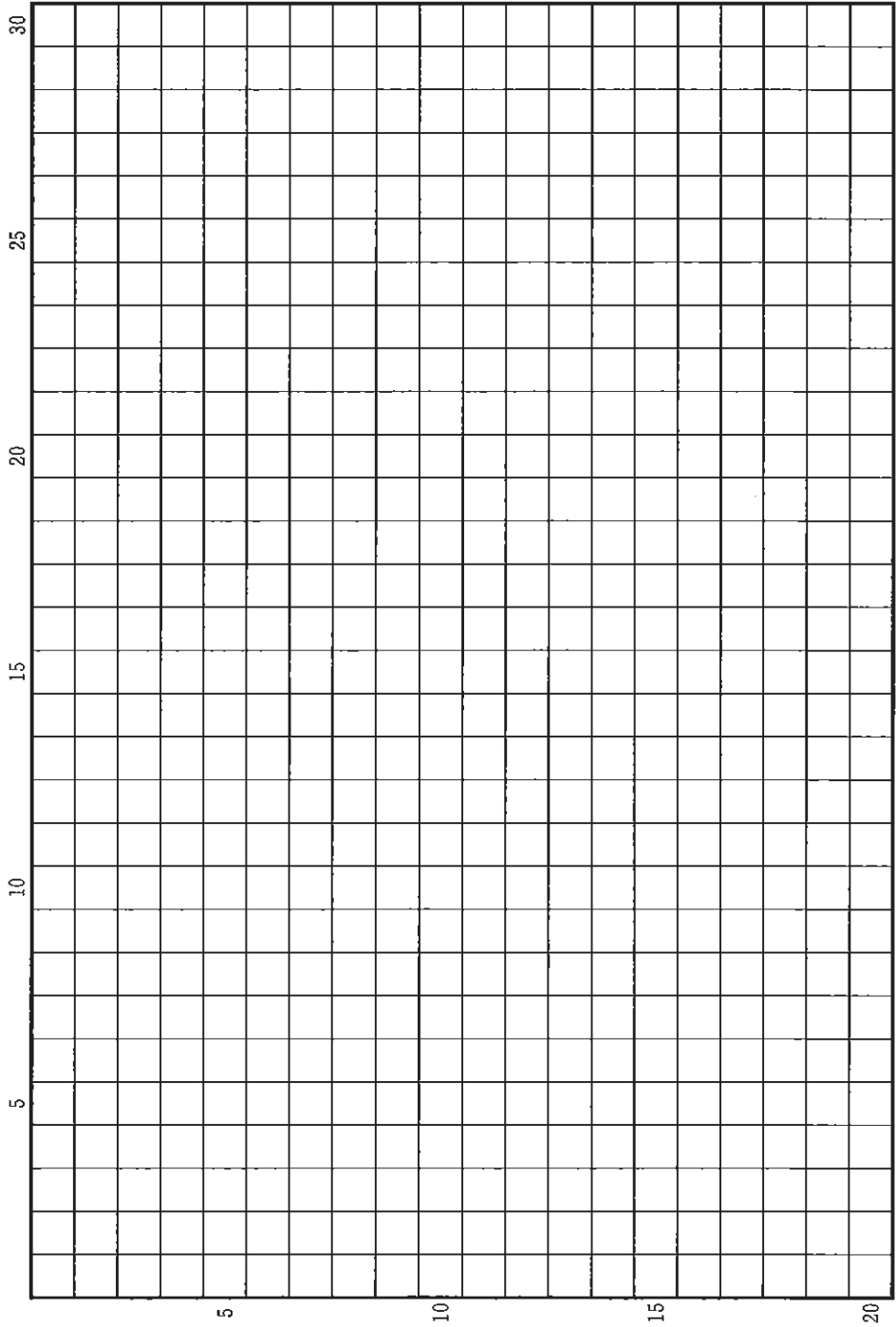
- (1) 1433年4月、安芸国の国人小早川家の家督をめぐり、持平・熙平兄弟が争った。兄弟の父則平は、当初持平を後継者に指名したが、死去の直前あらためて熙平を指名していた。將軍足利義教が有力守護に意見を問うたところ、まず一族・家臣の考えを尋ねるべしという回答が大勢を占めた。
- (2) 1433年11月、義教は、かつて管領を務めた斯波義淳の後継者として、その弟たちのなかで以前から有力な候補と目されていた持有をしりぞけ、その兄義郷を指名して斯波家の家督を継がせた。
- (3) 畠山家では、惣領持国と將軍義教との関係が良くなかったため、1441年、有力家臣たちが義教に願い出て、弟の持永を家督に擁立した。しかし同年、義教が嘉吉の変で討たれると、持国は軍勢を率いて持永を京都から追い落とし、家督に復帰した。
- (4) 斯波家では、義郷の跡を継いだ義健が幼少だったため、有力家臣甲斐常治が主導権を握った。義健が早世したあと一族の義敏が跡を継いだが、常治と義敏の父持種が対立した結果、義敏は家臣たちの支持を失い、1459年、家督をしりぞいた。

### 設 問

1467年に応仁・文明の乱が起きた。乱の発生と拡大には、この時期の武士の家における家督継承決定のあり方の変化がかかわっていたと考えられる。その変化と乱との関係について、5行以内で述べよ。



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



### 第 3 問

次の(1)~(5)の文章を読んで、下記の設問A・Bに答えよ。解答は、解答用紙(ハ)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入せよ。

- (1) 江戸の寄席は多様な芸能を興行し、1820年頃から急増して、1841年には211カ所にのぼっていた。歌舞伎(芝居)は日中だけ興行し、入場料が次第に高額化したのに対し、寄席は夜も興行し、入場料は歌舞伎の100分の1ほどであった。
- (2) 1841年、老中水野忠邦は、江戸の寄席の全廃を主張した。町奉行は、寄席は歌舞伎などに行けない職人や日雇い稼ぎの者などのささやかな娯楽の場で、そこで働く人々の仕事も失われるとして反対した。結局、15カ所だけが引き続き営業を認められた。
- (3) これより以前の1837年、町奉行は、江戸で例年に比べ米価などが高く、盛り場もにぎわっておらず、建物の普請による仕事の口も少ないことを問題視した。この先さらに状況が悪くなると、職人などは何をするかわからないと懸念し、彼らが騒ぎ立てないように手を打つべきだと述べた。
- (4) 1842年、町奉行は、江戸の町方人口56万人のうち、28万人余りは日々の暮らしをその日に稼いだわずかな収入でまかなう「その日稼ぎの者」と述べた。
- (5) 1844年、新任の町奉行は、(2)とほぼ同様の趣旨を述べて、寄席に対する統制の緩和を主張した。軒数の制限が撤廃されると、その数は急増し、700カ所に達したと噂された。

設 問

A (1)のように江戸で寄席が増えたのは、どのような理由によったと考えられるか。歌舞伎と対比される寄席の特徴に留意しながら、2行以内で述べよ。

B 町奉行が(2)(5)のように寄席を擁護したのは、どのような事態が生じることを懸念したためと考えられるか。江戸に関する幕府の当時の政策や、幕府がこれ以前に直面したできごとにふれながら、3行以内で述べよ。

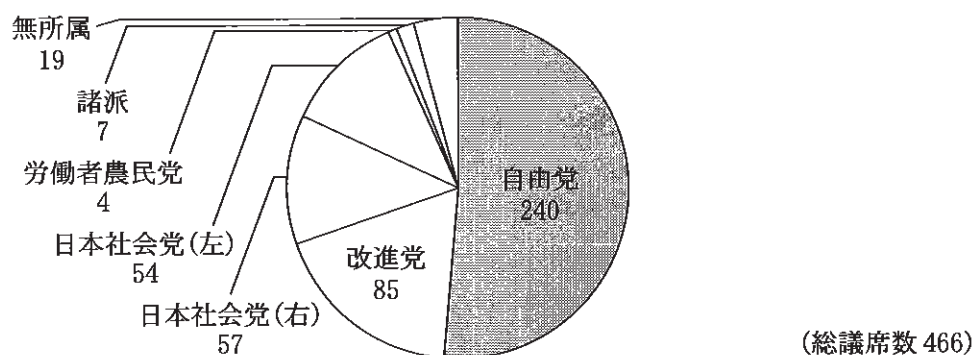
#### 第 4 問

次の(1)~(4)の文章と図を読んで、下記の設問A・Bに答えよ。解答は、解答用紙(二)の欄に、設問ごとに改行し、設問の記号を付して記入せよ。

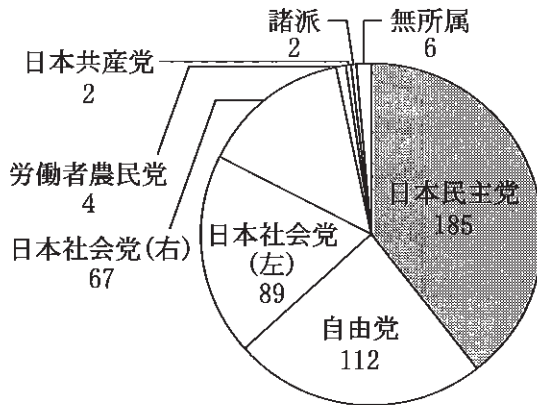
- (1) この憲法の改正は、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする。(以下略)

(日本国憲法第 96 条)

- (2) 1951 年 9 月、サンフランシスコ平和条約が調印され、吉田茂首相は日米安全保障条約に日本側ではただ一人署名した。1952 年 8 月、吉田首相は、初めて憲法第 7 条により、与野党議員の多くに対して事前に知らせずに、突如、衆議院の解散を断行した。選挙結果における各党の当選者数は次の通りである。

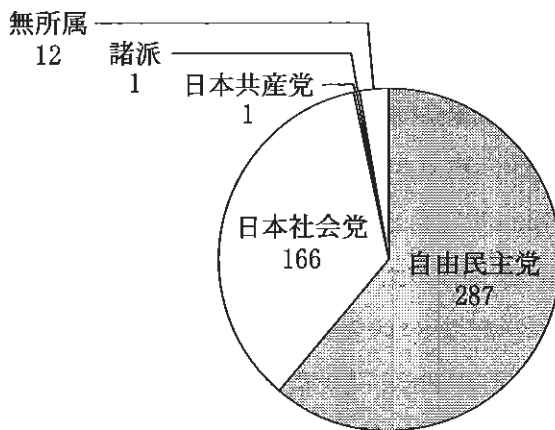


- (3) 1954 年 12 月、吉田内閣が総辞職した後、早期解散を求める左右両社会党の支持を得て鳩山一郎内閣が成立した。鳩山首相は翌年 1 月に衆議院の解散を決めた。選挙結果は次の通りである。1956 年 10 月、鳩山首相は、モスクワで日ソ共同宣言に調印し、12 月に内閣は総辞職した。



(総議席数 467)

(4) 鳩山内閣の後に成立した石橋湛山内閣が首相の病気により総辞職し、それを継いで首相となった岸信介は、1958年4月、日本社会党の鈴木茂三郎委員長と会談を行い、衆議院は解散された。選挙結果は次の通りである。1960年6月、岸首相は、新しい日米安全保障条約が発効した日に退陣を表明し、翌月、内閣は総辞職した。



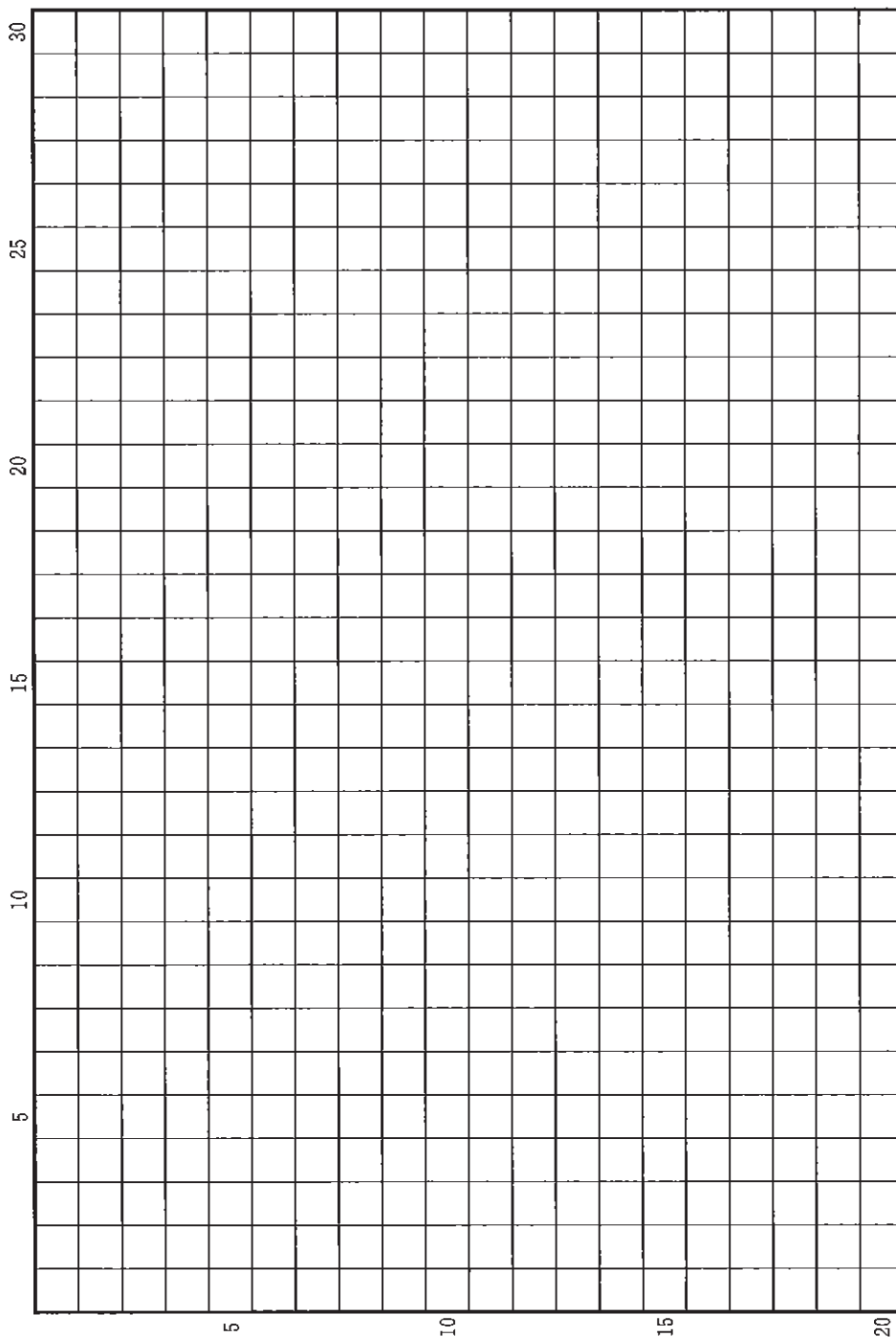
(総議席数 467)

### 設問

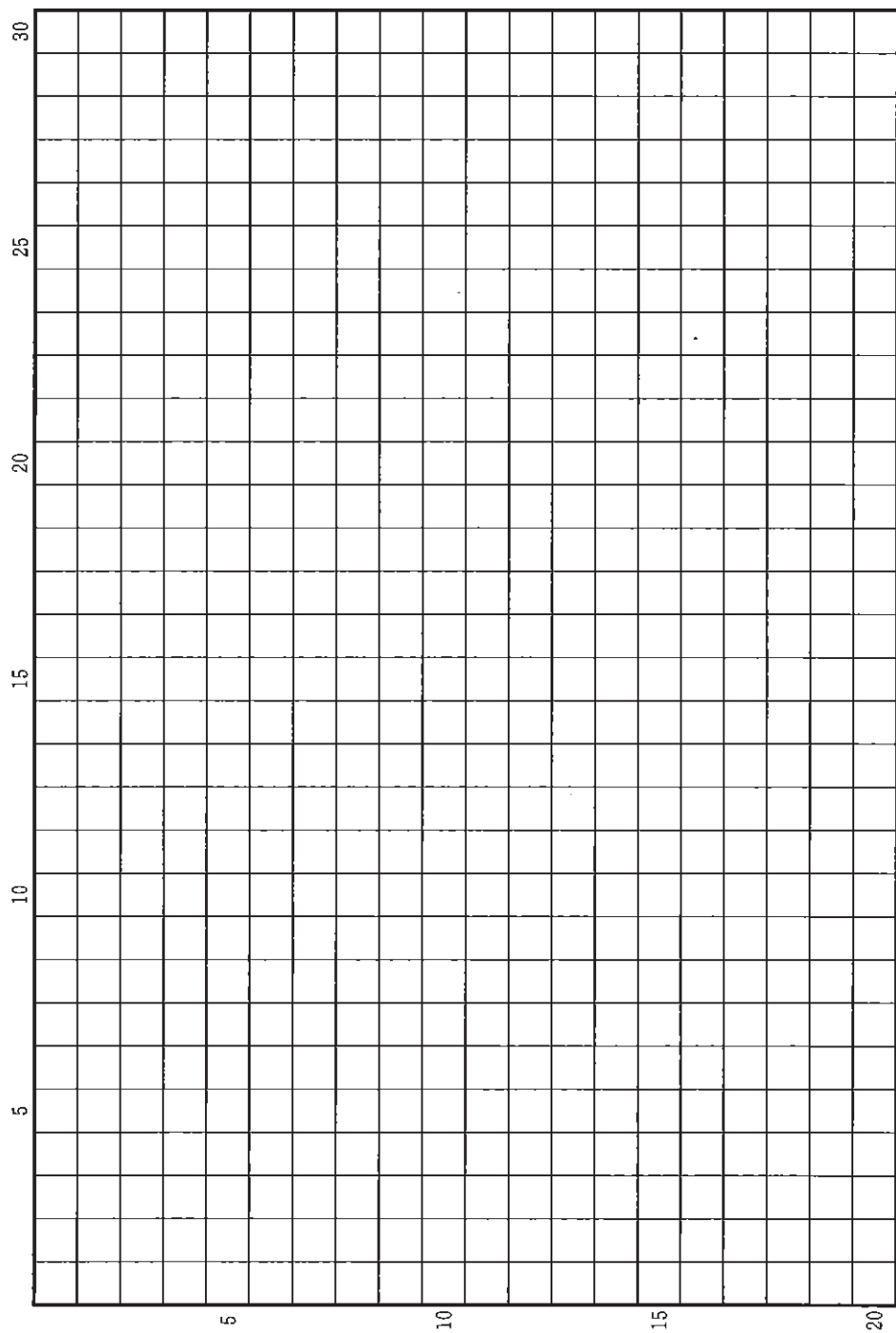
A 占領終結から岸内閣期において日本の対外関係はどのように変化したか。国際政治の動向に留意しながら、3行以内で述べよ。

B 1950年代後半から岸内閣期における政党間対立はどのように変化したか。内閣の施策に留意しながら、3行以内で述べよ。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



# 世界史

## 第 1 問

近代世界は主に、君主政体や共和政体をとる独立国と、その植民地からなっていた。この状態は固定的なものではなく、植民地が独立して国家をつくったり、一つの国の分裂や解体によって新しい独立国が生まれたりすることがあった。当初からの独立国であっても、革命によって政体が変わることがあり、また憲法を定めるか、議会にどこまで権力を与えるか、国民の政治参加をどの範囲まで認めるか、などといった課題についても、さまざまな対応がとられた。総じて、それぞれの国や地域が、多様な選択肢の間でよりよい方途を模索しながら近代の歴史が進んできたといえる。

以上のことを踏まえて、1770 年前後から 1920 年前後までの約 150 年間の時期に、ヨーロッパ、南北アメリカ、東アジアにおいて、諸国で政治のしくみがどのように変わったか、おおよびどのような政体の独立国が誕生したかを、後の地図 I・II も参考にして記述せよ。解答は、解答欄(イ)に 20 行以内で記述し、以下の 8 つの語句を必ず一度は用いて、それらの語句全てに下線を付すこと。

アメリカ独立革命	ヴェルサイユ体制	光緒新政	シモン＝ボリバル
選挙法改正*	大日本帝国憲法	帝国議会**	二月革命***

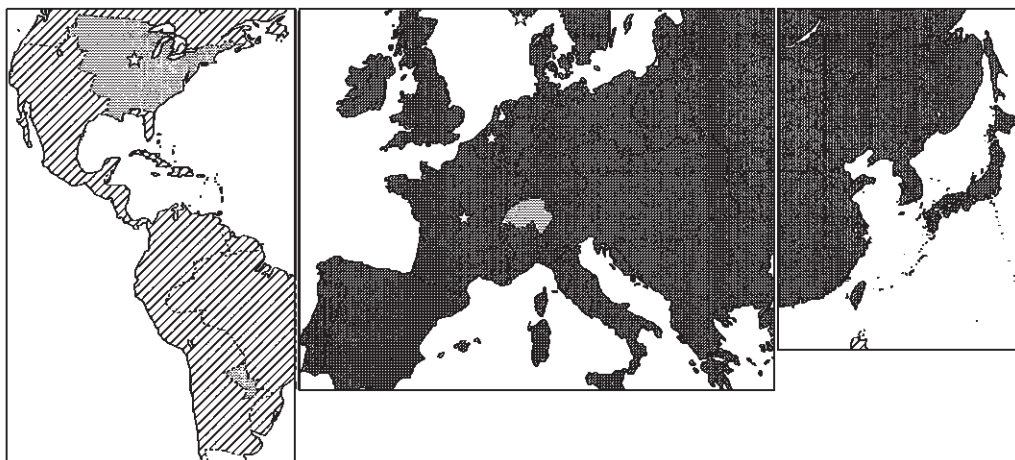
\*イギリスにおける 4 度にわたる選挙法改正

\*\*ドイツ帝国の議会

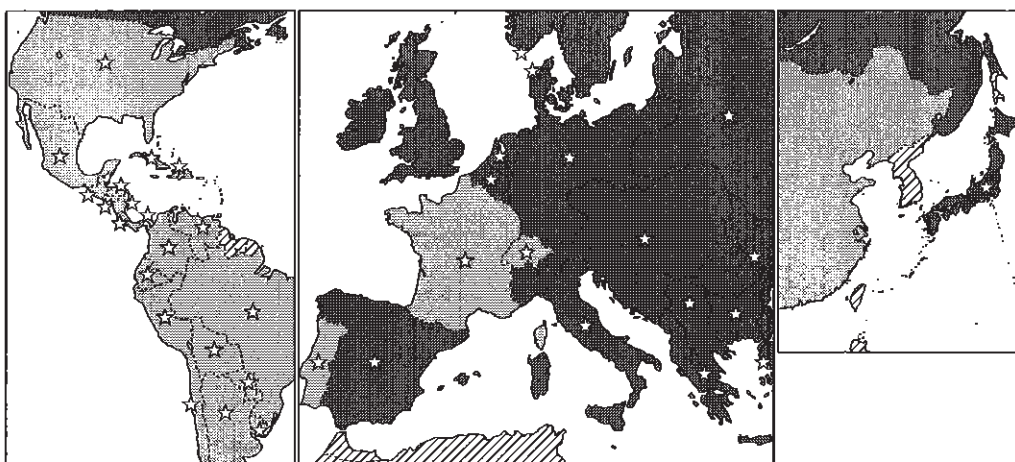
\*\*\*フランス二月革命



地図Ⅰ (1815年頃)

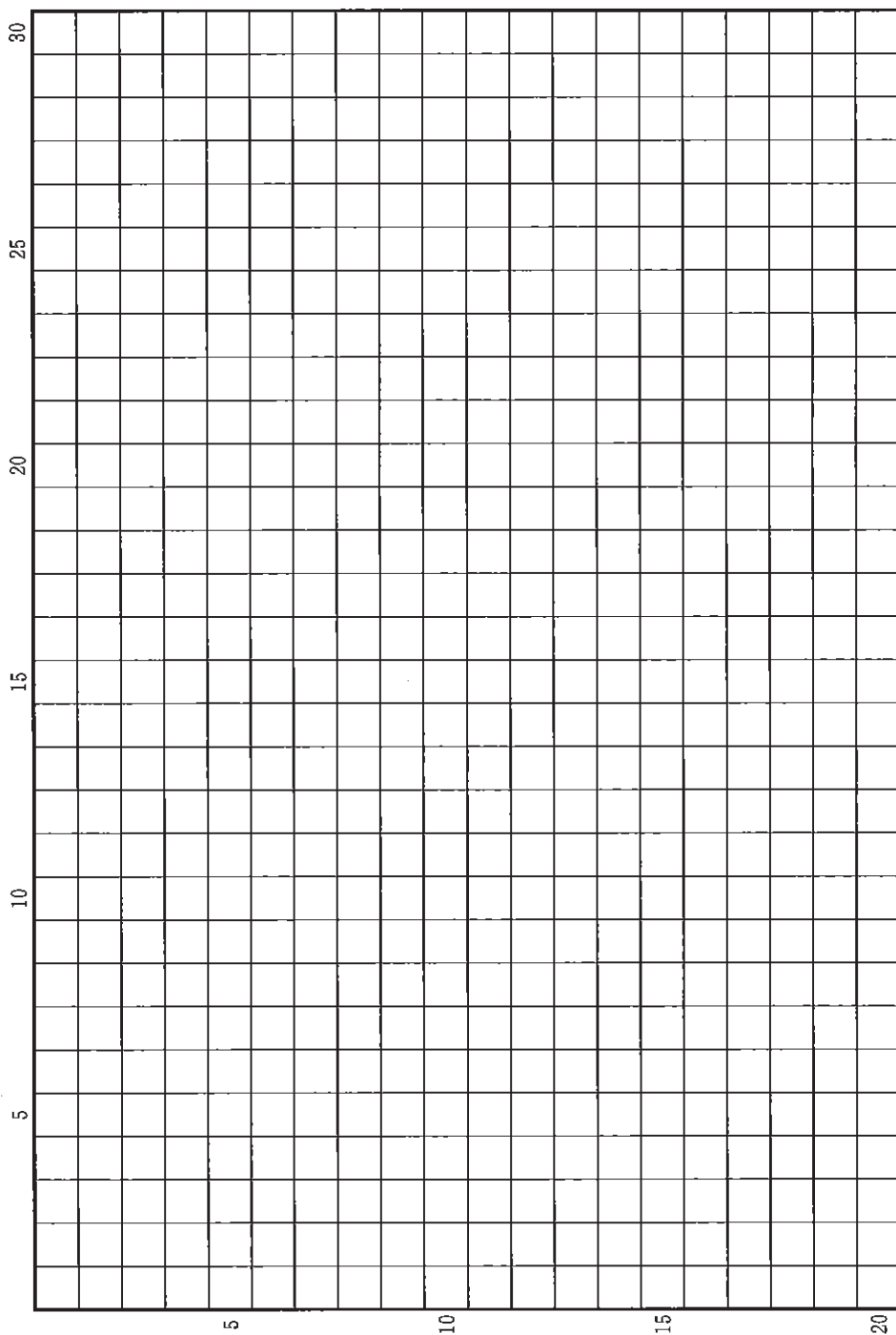


地図Ⅱ (1914年頃)

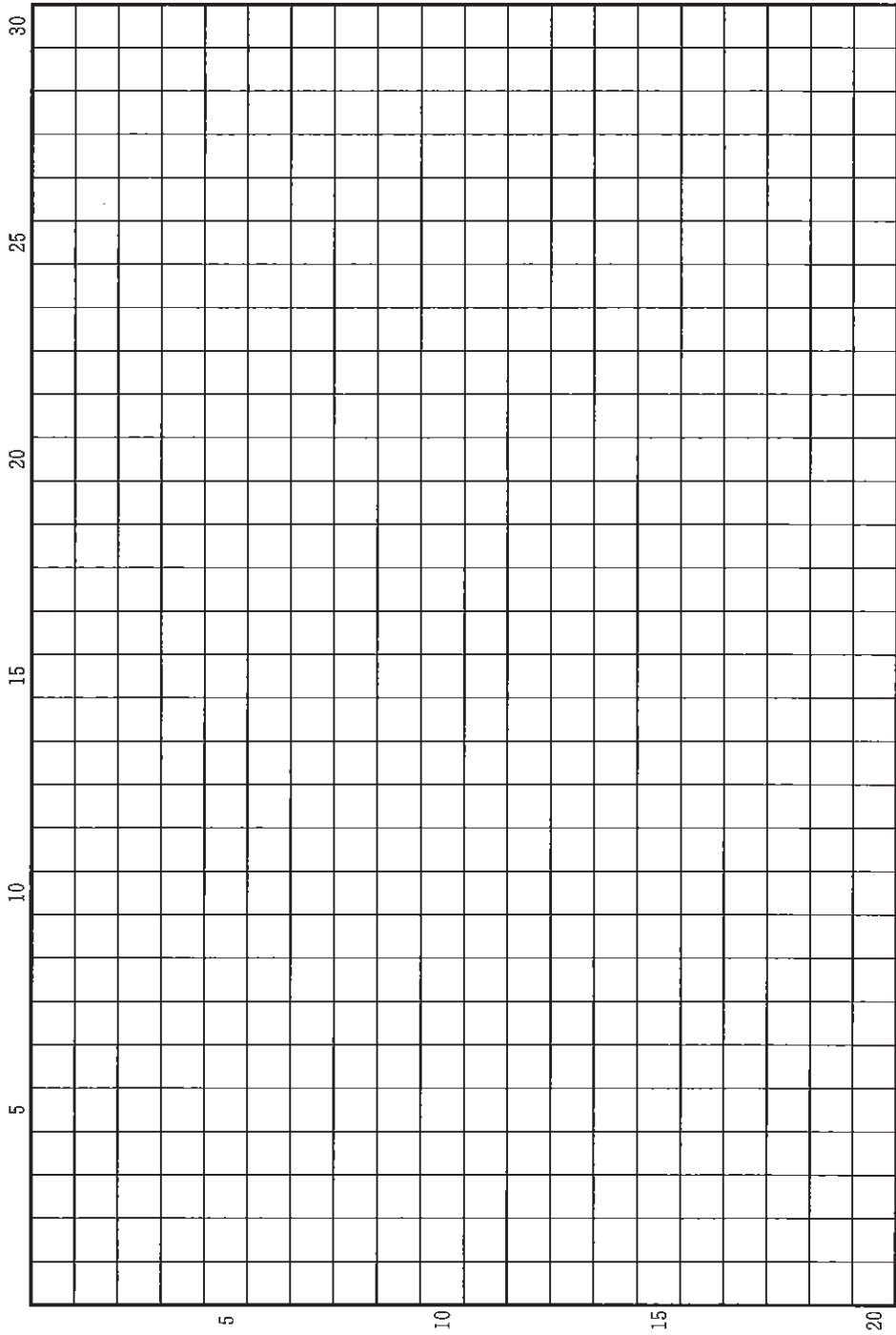


\* ■は君主政，□は共和政の独立国，▨は植民地。☆は成文憲法を制定した主な国。  
(縮尺は図ごとに異なる)

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



## 第 2 問

水は人類にとって不可欠の資源であり、水を大量に供給する河川は、都市や文明の発展に大きく寄与した。また河川は、交通の手段となって文化や経済の交流を促したり、境界となったりすることもあった。このことに関連する以下の3つの設問に答えよ。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記せ。

問(1) 長江は、東アジアで最も長い河川であり、新石器時代から文明を育み、この流域の発展は中国の経済的な発展を大きく促してきた。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えよ。

(a) 中国では3世紀前半に、3人の皇帝が並び立つ時代を迎えた。このうち、この川の下流域に都を置いた国の名前とその都の名前、および3世紀後半にその国を滅ぼした国の名前を記せ。

(b) この川の流域の発展は、「湖広熟すれば天下足る」ということわざを生み出した。このことばの背景にある経済の発展と変化について、3行以内で記せ。

問(2) 西アジアは一部を除いて、雨が少なく乾燥しており、大河が流れる地域がしばしば農業の中心地となった。そこには、ときに王朝の都が置かれ、政治や文化の中心地にもなった。これに関する以下の(a)・(b)・(c)の問いに、冒頭に(a)・(b)・(c)を付して答えよ。

- (a) 次の資料は、ある王朝における都の建設の経緯を説明したものである。その王朝の名前と都の名前を記せ。

### 資 料

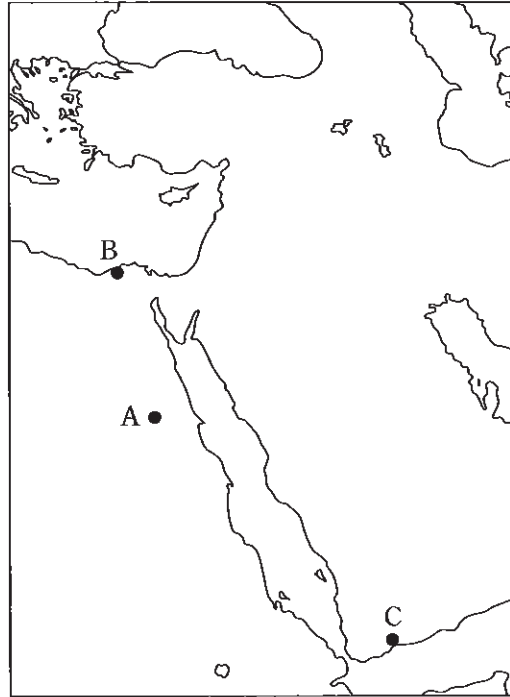
言うには、「ここは軍営地にふさわしい場所である。このティグリス川は我々と中国との隔てをなくし、これによってインド洋からの物品すべてが我々のもとに、またジャジーラやアルメニアまたその周辺からは食糧が至る。このユーフラテス川からは、それによってシリアやラッカまたその周辺からのあらゆるものが到着する」。こうしてマンスールはこの地に降り立ち、サラート運河周辺に軍営地を設営し、都のプランを定め、区画ごとに武将を配置した。

タバリー『預言者たちと諸王の歴史』

(歴史学研究会編『世界史史料2』より、一部表記変更)

- (b) 資料中の下線部に関連して、のちの9世紀に活躍するようになったマムルークの特徴と、彼らがこの王朝で果たした役割とについて、2行以内で記せ。
- (c) 資料に記されている都が建設されたのは、西アジアの政治的中心地として栄えたクテシフォンの近くにおいてであった。クテシフォンを建設した国の名前に言及しつつ、その国で起こった文化的変容について、言語面を中心に、2行以内で記せ。

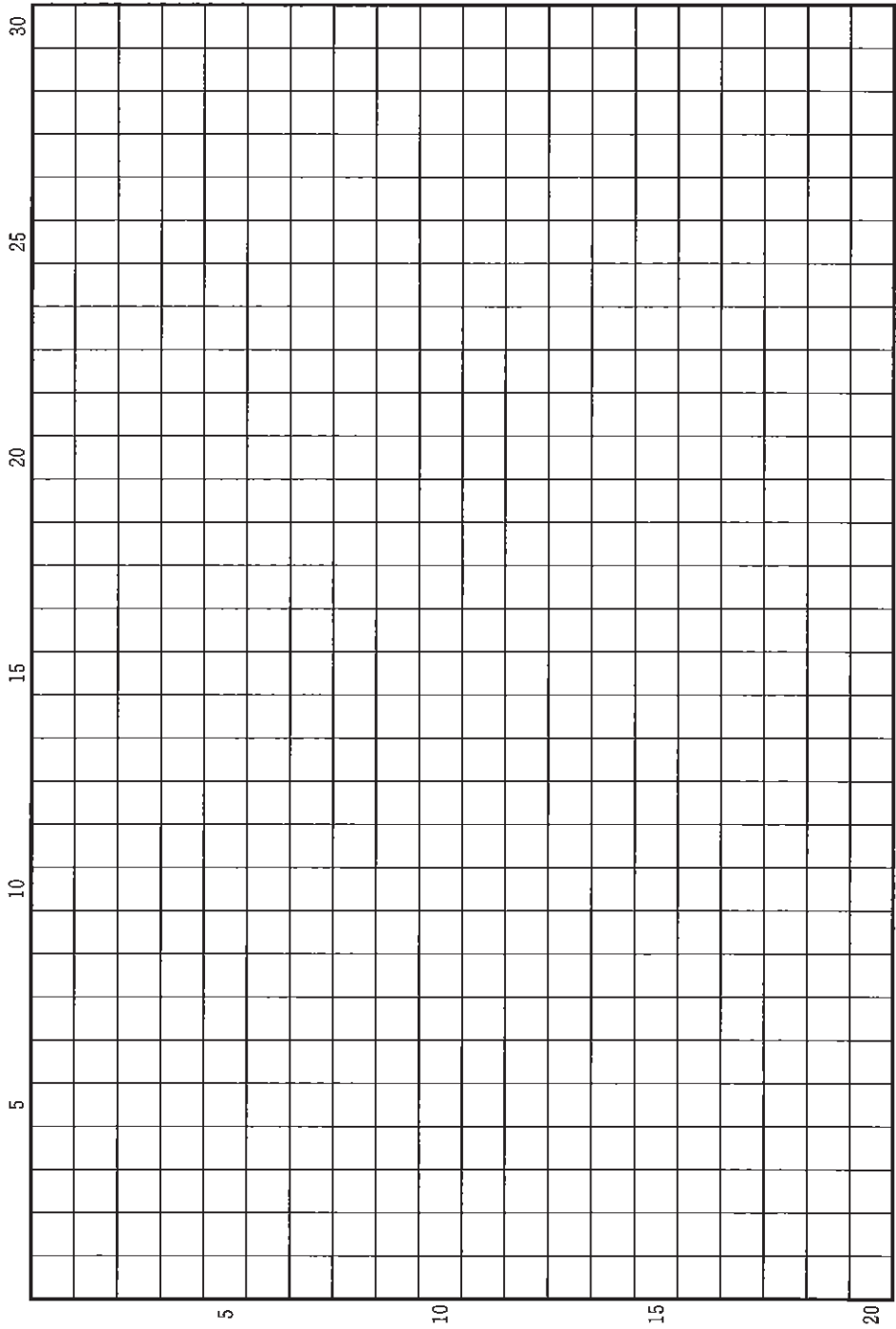
問(3) ナイル川はその流域に暮らす人々の生活を支えるとともに、人々の行きかう場ともなった。このことに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えよ。



地図

- (a) 地図中の A で、ナセル政権下に作られた公共建造物は、この川の自然特性を利用した農業のあり方を決定的に変えることとなった。近代以前において、この川の自然特性を利用する形で展開した農業について、2行以内で説明せよ。
- (b) 地図中の都市 B はこの川の河口近くであり、12世紀から15世紀頃、国際的な東西交易の一翼を担う商人たちが、この都市と都市 C との間で活発な交易を行った。この交易で扱われた物産と取引相手について、2行以内で説明せよ。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



### 第 3 問

健康への希求および病気は、まさに現在進行形でわれわれが経験しつつあるように、政治・経済・文化などさまざまな方面において、人類の歴史に影響を与えてきた。そして人類はそれらに対応するために、医学を発達させてきた。このことに関連する以下の設問(1)~(10)に答えよ。解答は、解答欄(ハ)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(10)の番号を付して記せ。

問(1) 歴史上、影響力の大きい政治家が疫病に倒れることもあった。紀元前5世紀、アテネのペリクレスは全ギリシアを二分する戦争の最中に病死し、その後アテネの民主政は混乱していくことになる。この戦争の名称を記せ。

問(2) 14世紀半ばのヨーロッパは、ペストの流行に見舞われた。このペスト流行を経験した作者が、これを背景として人間の愛や欲望などをイタリア語で赤裸々につづった物語の名称を記せ。

問(3) 明代の中国では、科学技術への関心の高まりとともに医学・薬学が発達した。16世紀末に李時珍が編纂し、江戸時代初期に日本に伝来した、薬物に関する書物の名称を記せ。

問(4) 18世紀にジェンナーによって考案された種痘は、牛痘苗を用いて天然痘を予防するものであり、19世紀には、ジャワ島のオランダ東インド会社の根拠地から日本の長崎にもたらされた。この根拠地であった都市の当時の名称を記せ。

問(5) 19世紀には世界各地でコレラの流行が繰り返されたが、同世紀後半には細菌学が発達し、様々な病原菌が発見された。結核菌やコレラ菌を発見したドイツの医師のもとには、日本の北里柴三郎が留学して破傷風菌の純粋培養に成功し、破傷風の血清療法を確立した。このドイツの医師の名前を記せ。



問(6) 1980年代以降、温室効果ガスによる地球温暖化の危険性が強く認識されるようになった。温暖化の影響には、低緯度地域の感染症がより寒冷な地域へ広がることも含まれる。1990年代後半、日本で開催された国際会議で、温室効果ガス削減の数値目標が設定された。この取り決めの名称を記せ。

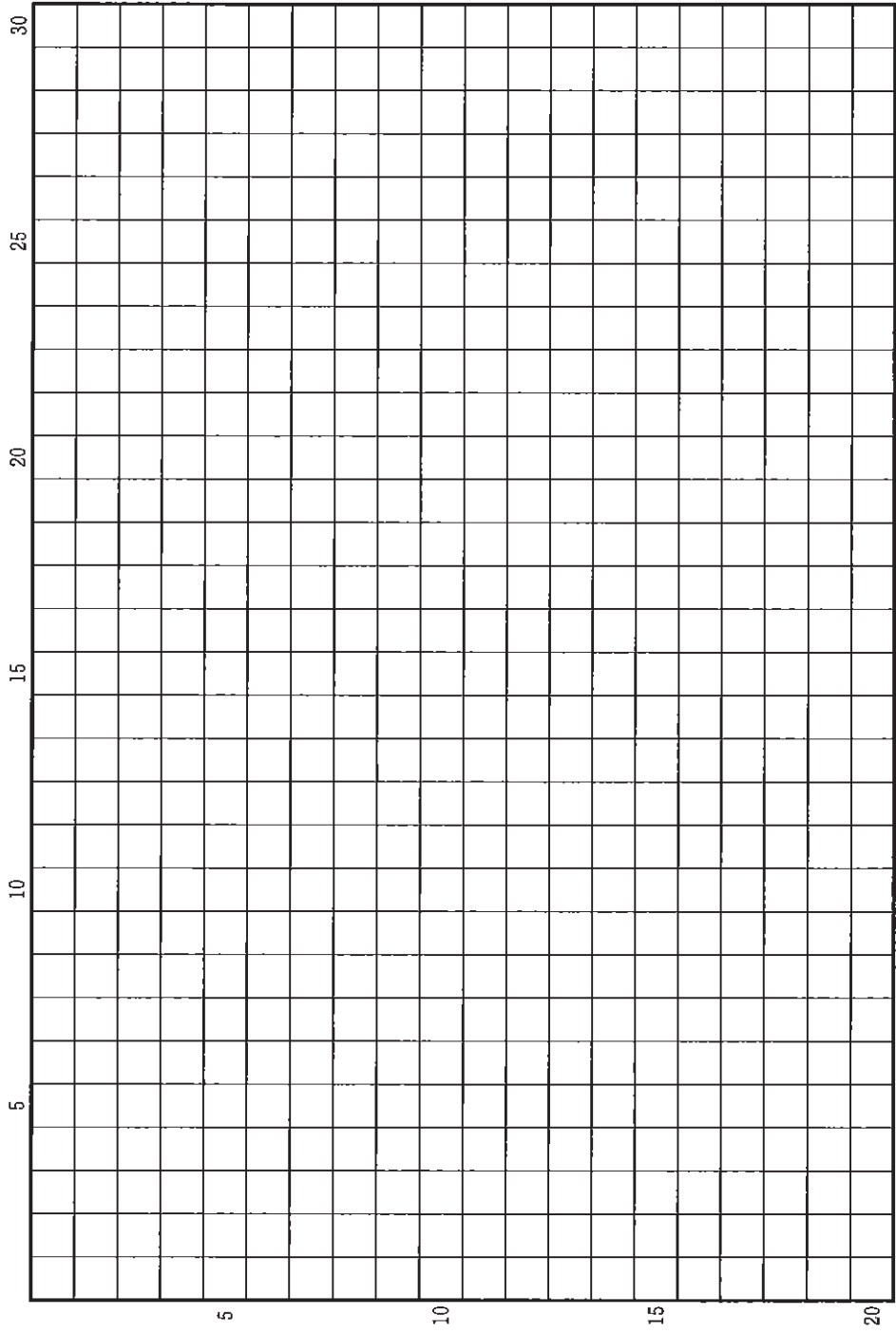
問(7) 今日の嗜好品は、過去においてしばしば薬品としての意味をもった。ある嗜好飲料は唐代に民衆に普及し、後に欧米にも広がり、これに関する貿易問題がアヘン戦争の原因にもなった。この飲料の名称を記せ。

問(8) 仏教では病が生・老・病・死という四苦の一つとされる。その経典の編纂やスリランカへの布教を行った王が統治し、インド亜大陸を最初にほぼ統一した王朝の名称を記せ。

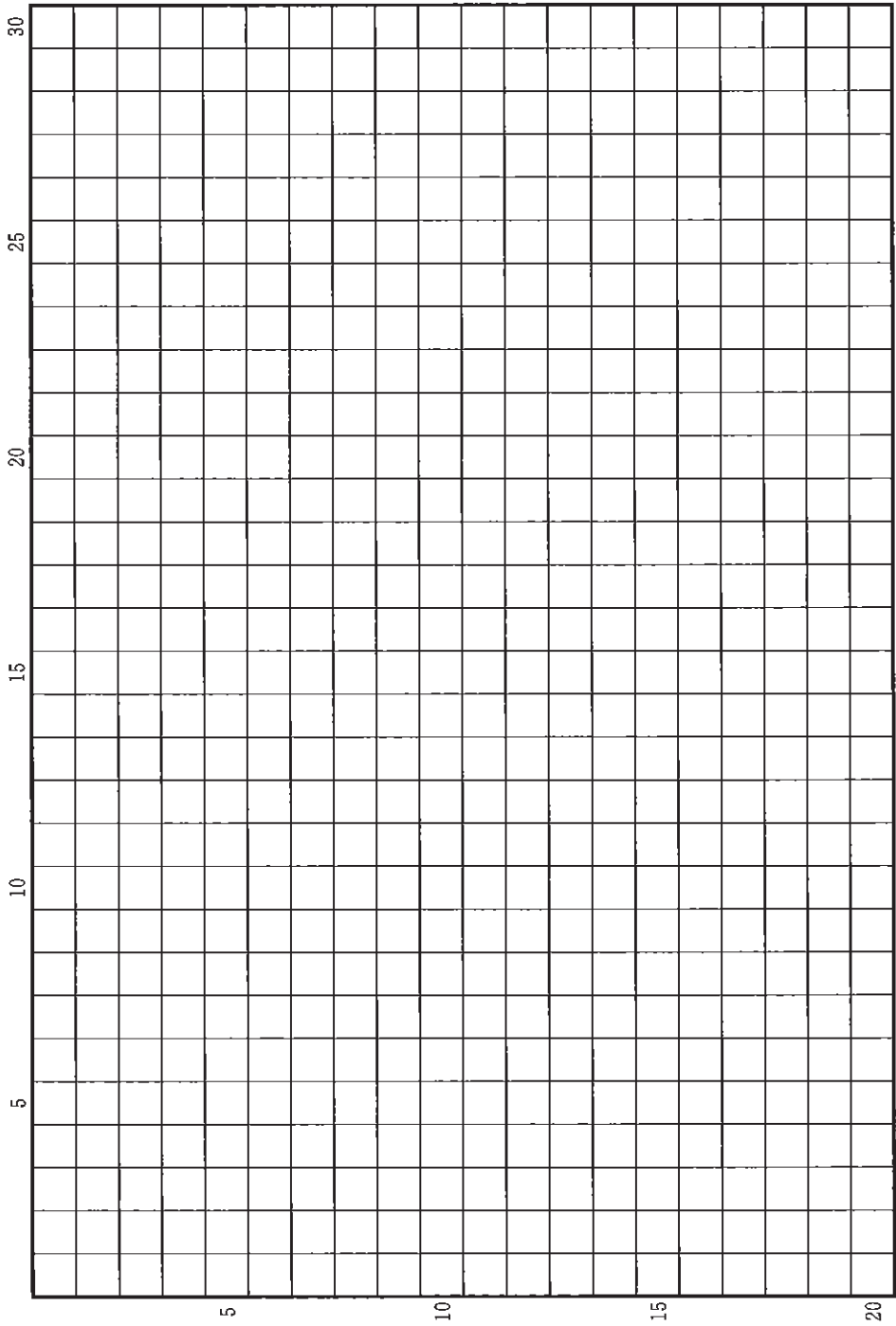
問(9) イスラーム医学は古代ギリシアの医学をもとに発展した。アリストテレスの著作にもとづいて哲学を追究するのみならず、医学者として『医学典範』を著し、ラテン語名アヴィケンナとして中世以降のヨーロッパの医学に影響を与えた人物の名前を記せ。

問(10) 漢代の医学書には、天体の運行と人間生活との関係を議論する思想がしばしば見られる。その思想を唱えた集団の名称を記せ。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



# 地 理

## 第 1 問

人間活動と地球環境の関わりに関する以下の設問A～Bに答えなさい。解答は、解答用紙の(イ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入せよ。

### 設問A

地球の地質時代は、地層に残された地球規模の変化の証拠によって区分される。たとえば、今から約6600万年前の白亜紀の終わりは、地球に隕石が衝突したために高濃度のイリジウムが含まれる地層と、恐竜などの生物が大量に絶滅した層準で定義される。

人間活動が、地球に対し地層にも残るような広範なインパクトを与えていることから、現在を「人新世」という新しい地質時代に区分する提案が、最近なされている。人新世のはじまりの時期は、16世紀とする意見、18世紀後半とする意見、1950年代とする意見などがあった。いずれの時期を人新世の開始とするにしても、全地球的な証拠が地層中に残されることが必要であることに留意して、以下の問いに答えよ。

- (1) 人新世の開始時期を16世紀とする意見は、それまで別の地域に分かれて分布していた動物や植物が、この時期に全地球的に広がったことが、湖の堆積物や遺跡の記録から明らかになったことに基づいている。どのような動物や植物が、どのような過程で全地球的に広がったのか。具体的な動物と植物の例を1つずつあげて、2行以内で述べよ。

(2) 人新世の最初の提案は、その開始時期を 18 世紀後半とするものだった。しかし、この案はその証拠が全地球的に同時期に起こったわけではないことから、候補からはずされている。開始時期を 18 世紀後半とする意見は、どのような人間活動と証拠に基づくものであったのか。2 行以内で述べよ。

(3) 人新世の開始時期について検討した地質学者のグループは、放射性物質のピークが地層中に認められることから、開始時期を 1950 年代とする提案をまとめた。1950 年代に放射性物質のピークが現れる理由を、1 行で述べよ。

(4) 図 1-1 の A~C は、人新世の地層に残る可能性のある、人間が作った物質の、積算生産量を示したグラフである。いずれも 1950 年以降急激に増加していることが分かる。3 つは以下のどれか、A-O のように答えよ。

アルミニウム      コンクリート      プラスティック

(5) (4) の物質は、いずれも経済活動の加速によって 1950 年以降生産が急激に増加した。このうち、プラスチックの生産の増加がひきおこした環境問題を 2 行以内で述べよ。

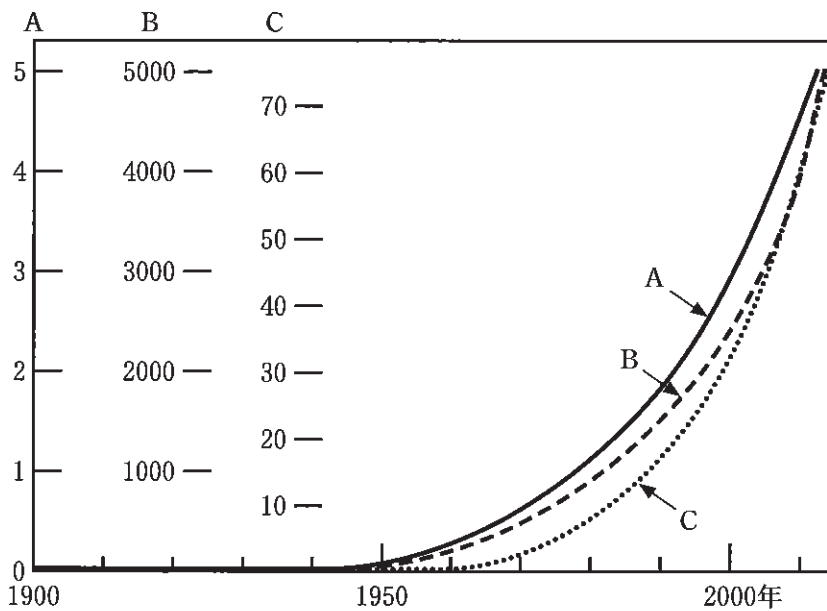


図1—1

人間が作った3つの物質の積算生産量。縦軸の数字の単位は億トン。A, B, Cそれぞれのスケールは異なっている。Watersら(2016)による。

## 設問 B

近年、南アジアにおいて、地球温暖化や大気汚染などの環境問題への人間活動による影響が深刻化している。図 1—2(a)は、地球観測衛星のデータから推定された、ある種の温室効果ガスの大気中平均濃度(黒色が濃いほど高濃度)の分布の概要を示す地図であり、図 1—2(b)は、森林や農地などにおける林野火災(黒点で表示)の分布の概要を示す地図である。これらの図をみて、以下の問いに答えなさい。

- (1) 図 1—2(a)に示された温室効果ガスは、一般に湿地などから発生するとされているが、A の地域では、ある農作物の生産が盛んなために、この温室効果ガスが大量に発生していると考えられている。このガスの名称と農作物を答えよ。
- (2) 図 1—2(b)に示された森林や農地などにおける林野火災の発生は、B の地域においては毎年 5 月と 11 月に極大となる。この理由を、この地域で行われている人間活動と関連づけて 2 行以内で述べよ。
- (3) インド北部で深刻な問題となっている PM 2.5 などの粒子状大気汚染物質は、図 1—2(b)の C(破線内)に位置するヒマラヤ山脈の中腹にまで達しており、特に毎年 6 月から 9 月にかけて、こうした現象が顕著になる。その理由を、林野火災以外の、年間を通して見られる汚染物質の発生源と気候条件に関連させて 2 行以内で述べよ。

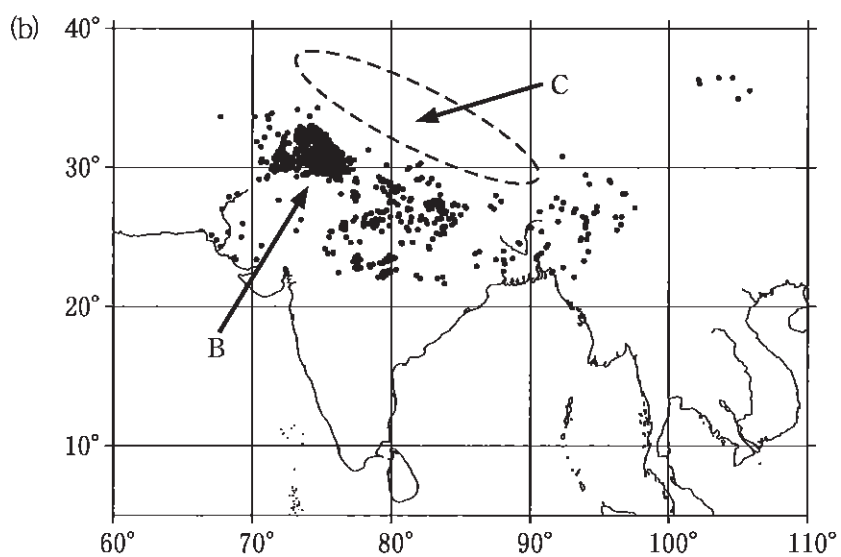
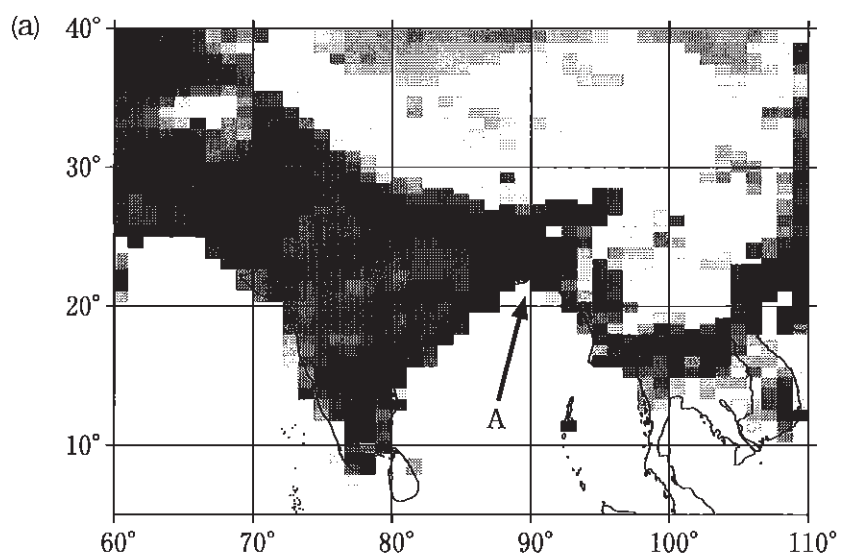
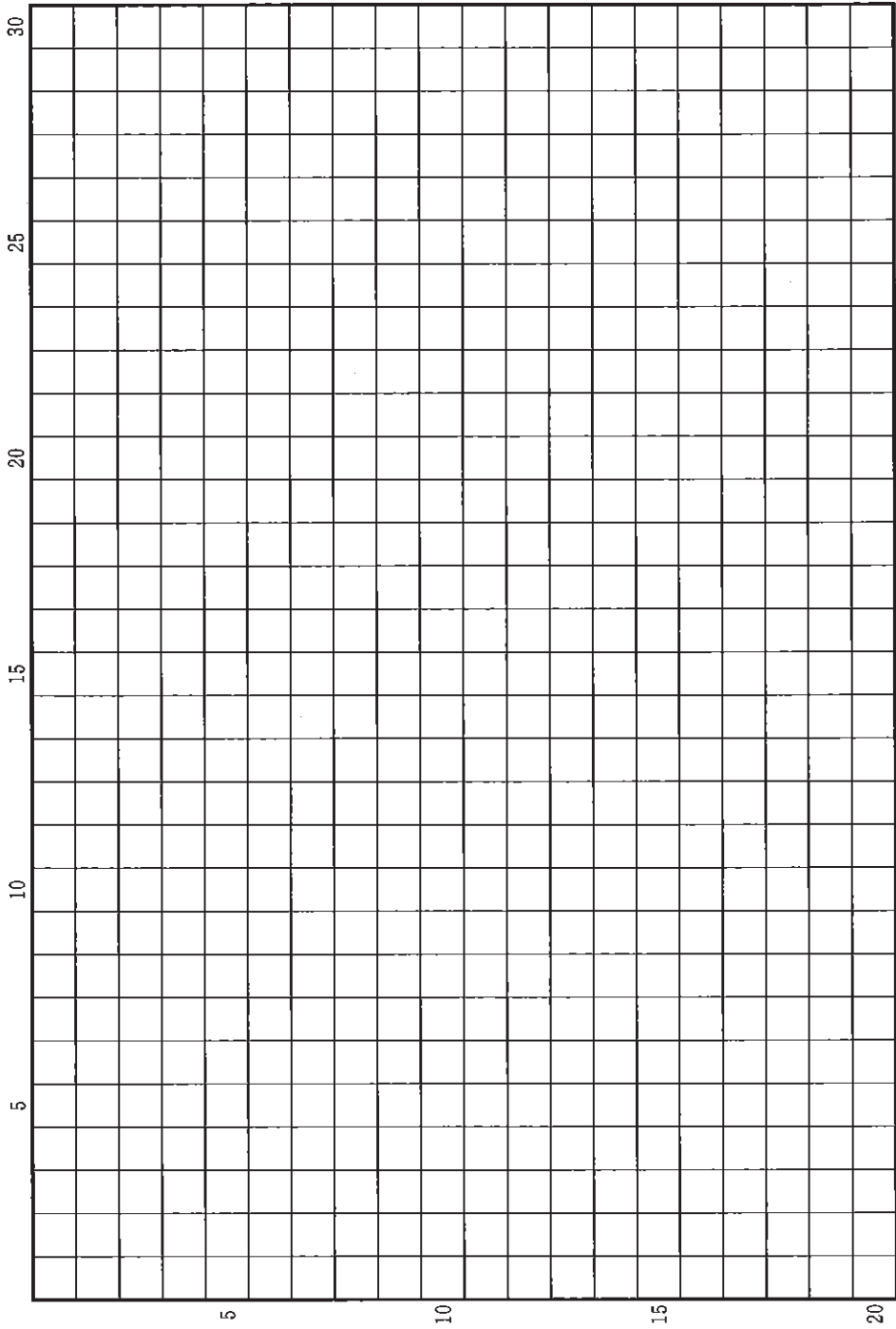


图 1—2



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



## 第 2 問

第一次産業の国際比較に関する以下の設問 A～B に答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入せよ。

### 設問 A

表 2—1 は、水産物の養殖業が盛んなくつかの国を取り上げ、1990 年と 2020 年の生産量とその比、2020 年の生産量の水産物別の割合、2020 年の生産量に占める水生植物(主に海藻類)の割合を示したものである。

- (1) 表 2—1 のア, イ, ウに該当する国名を、韓国, ベトナム, チリの中から選んでア—ウのように答えよ。
- (2) 1990 年～2020 年にかけては、全世界の水産物の養殖生産量に著しい増大がみられた。その背景を、水産物の需要・供給の両面に注目し 2 行以内で述べよ。
- (3) 表 2—1 の国のうち、中国, インドネシア, ア国の淡水域(A), インドネシア, ア国の汽水域(B), ウ国, ノルウェーの海水域(C)のそれぞれにおける代表的な水産物の名称と養殖が行われる場所の地形ないしは生態環境を、A—水産物, 地形ないしは生態環境のように答えよ。
- (4) 今日の水産物の養殖業はその持続性において様々な課題を抱え、解決に向けた取り組みがなされている。その内容を以下の語句を全て用いて 2 行以内で述べよ。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

稚魚      生態系

表 2—1

国	養殖生産量 1990年(トン)	養殖生産量 2020年(トン)					2020年/ 1990年
			海水域 (%)	汽水域 (%)	淡水域 (%)	水生植物 (%)	
中国	8,392,965	70,483,538	53.3	2.8	43.9	29.6	8.4
インドネシア	599,824	14,845,014	55.4	21.8	22.8	64.8	24.7
ア	162,076	4,614,692	5.4	31.0	63.6	0.3	28.5
イ	788,565	2,327,903	98.8	0.3	0.8	75.7	3.0
ウ	70,464	1,505,486	99.8	0.0	0.1	1.3	21.4
ノルウェー	150,583	1,490,412	100.0	0.0	0.0	0.0	9.9

FAO 統計による。

## 設問B

図2—1は、1962年以降における各国の小麦の単位収量(トン/ha)の変化を示したものである(数値は前年・当該年・翌年の平均値を使用)。

(1) 中国とインドの単位収量は1970年代まではほぼ同じ水準にあったが、1980年代前半に中国の単位収量が急激に増加し、両国の間で大きな差がみられるようになった。このような変化を引き起こした理由を1行で述べよ。

(2) ハンガリーは、1980年代までフランスに準じた単位収量を記録していたが、1990年代に入ると大幅に低下する。このような低下を引き起こした理由を、以下の語句を全て用いて2行以内で述べよ。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

農業補助金削減      肥料

(3) 中国では、国内での価格の下落により1997年から2003年にかけて小麦の生産量が約30%減少するが、その後の17年間は約55%の増加を記録している。このような増加が生じた政策的な背景を以下の語句を全て用いて2行以内で述べよ。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

食料安全保障      肉類消費

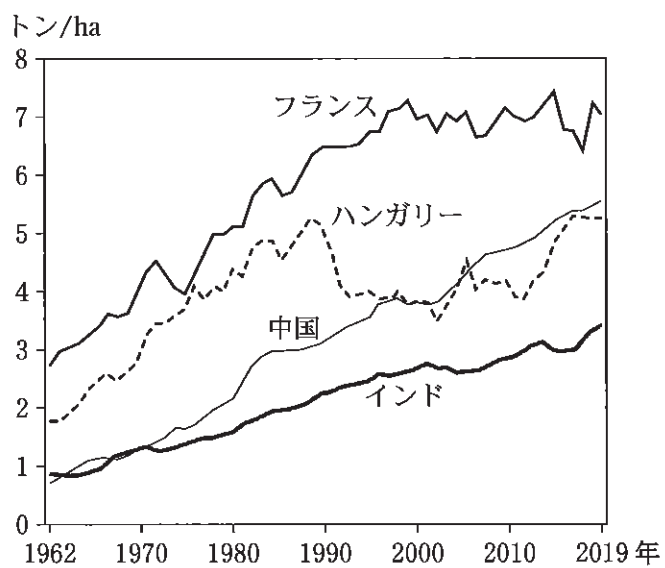
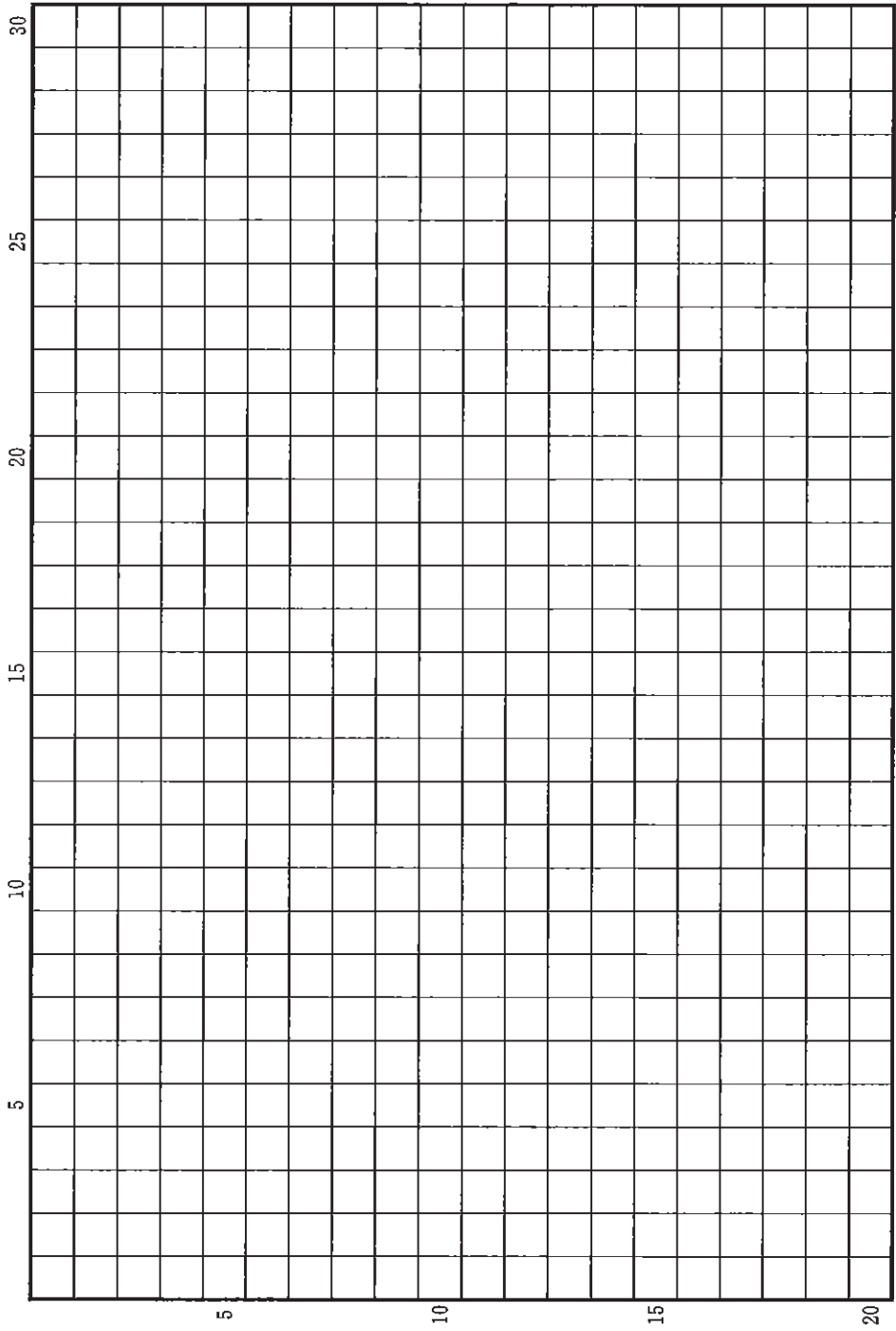


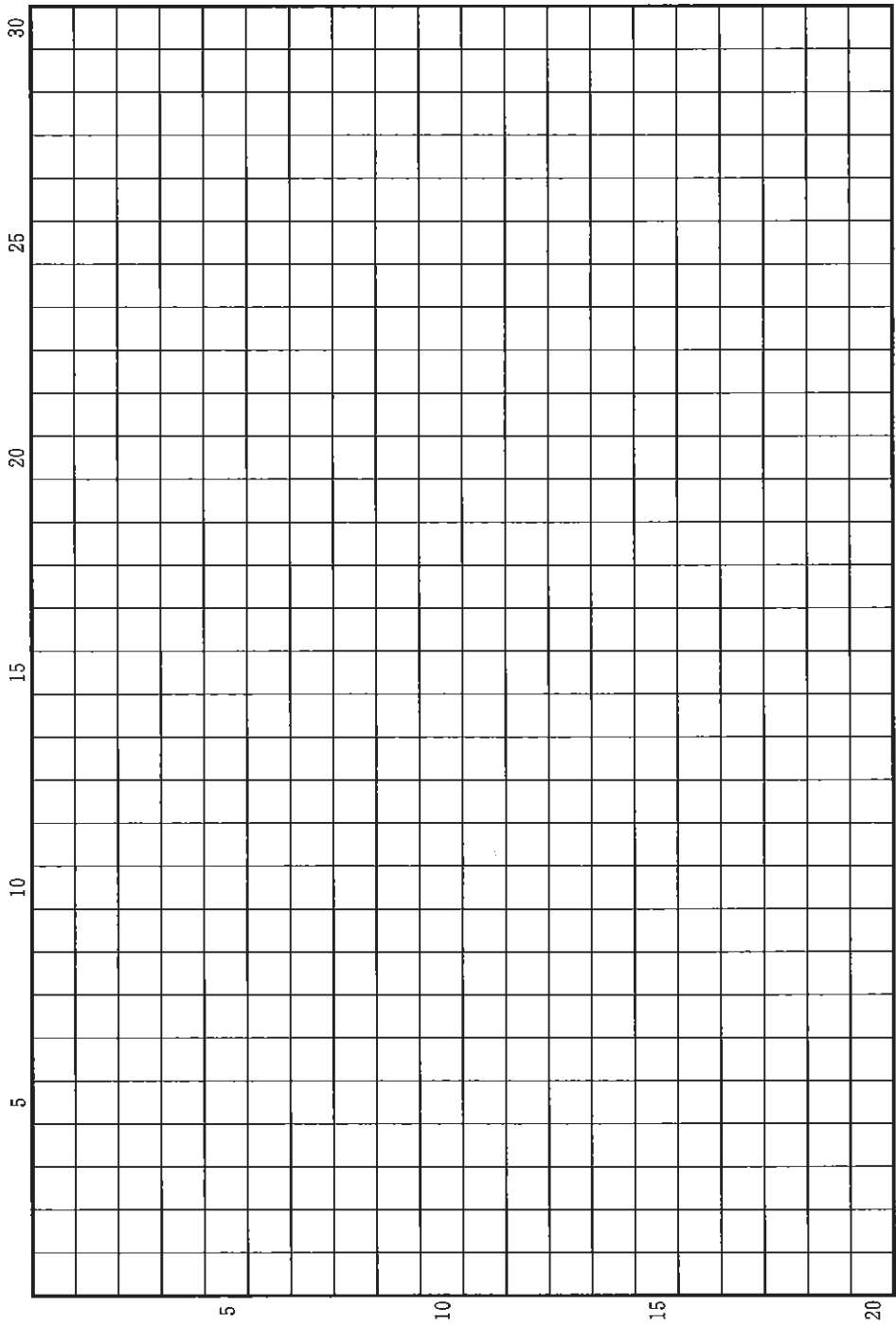
図 2—1

FAO 統計による。

草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



草稿用紙 (切り離さないで用いよ。)



### 第 3 問

居住と自然環境に関する以下の設問A～Bに答えなさい。解答は、解答用紙の(ハ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入せよ。

#### 設問A

図3—1は、2014年に自然災害が発生した地域の2022年の地形図である。これを見て、以下の問いに答えよ。

- (1) 図3—1において、鉄道より北西側の住宅地域と概ね重なる地形の名称を答えよ。
- (2) 図3—1中の山地には、主に土地被覆に関する2種類の地図記号がみられる。それらの地図記号が示す土地被覆と地形との対応関係を1行で説明せよ。
- (3) 図3—1の山ぞいには、図中にA、Bで示すような人工構造物が多数みられる。これらの構造物は、2014年に発生した自然災害の後に建設されたものである。これらの構造物が建設された目的を、(2)の土地被覆の成立要因も考慮して、2014年に発生した自然災害の特徴とあわせて、3行以内で述べよ。
- (4) この地域では、1970年代以降に宅地化が進んだ。こうした災害リスクの高い土地でも宅地化が進んだ理由として考えられることを2行以内で答えよ。





図 3—1

地理院地図による。

## 設問B

- (1) 図3—2は、横軸に2018年の都道府県別の1世帯当たり人員数を、縦軸に同年の1住宅当たり居住室数を示したものであり、A、B、C、Dは、北海道、東京都、富山県、沖縄県のいずれかである。A、B、C、Dの都道府県名を、A—○のように答えよ。
- (2) 北海道と沖縄県の都市部では、平らな屋根の住宅が多く見られるが、その理由は両地域で異なっている。それぞれの理由を、気候に関連づけ、あわせて2行以内で述べよ。
- (3) 日本における住宅数の構造別割合を見ると、1978年には81.7%が木造であったが、2018年には非木造(主に鉄筋・鉄骨コンクリート造、鉄骨造)の割合が43.1%にまで上昇している。非木造住宅の割合が上昇してきた理由を、日本における人口移動の特徴も踏まえて、2行以内で述べよ。
- (4) 図3—3で示すように、日本において、住宅総数は長期的に増加を続けてきたが、空き家率(図3—3の下の※を参照)も近年上昇が著しい。これらの事象が生じてきた理由として考えられることについて、以下の語句を全て用いて3行以内で述べよ。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

世帯規模      地方圏      高齢化

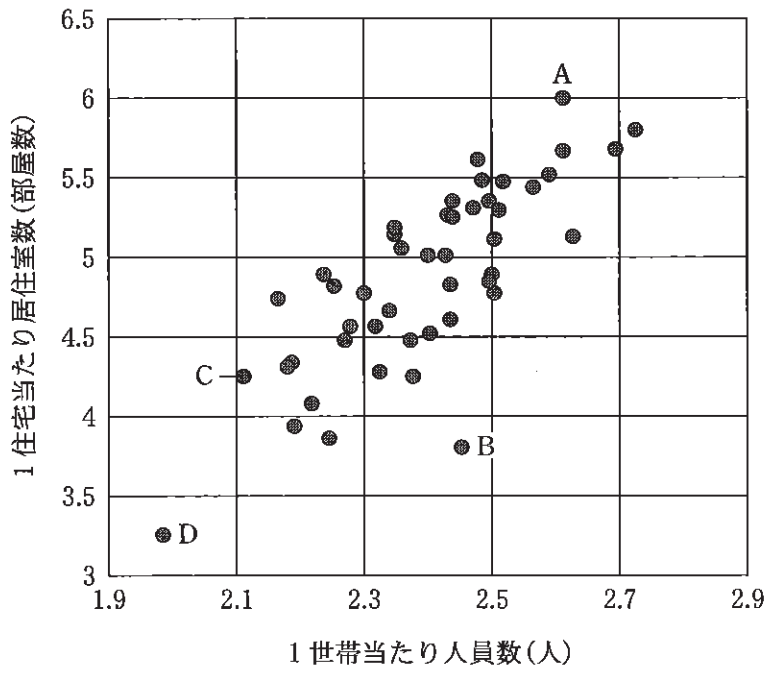


図3—2

住宅・土地統計調査による。

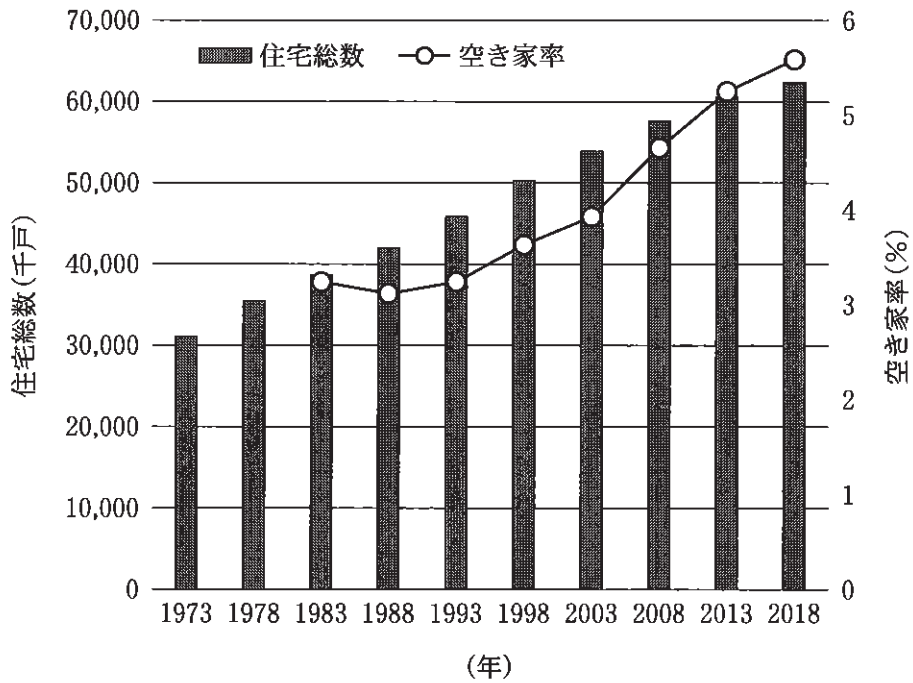


図3—3

住宅・土地統計調査による。

※ここでの「空き家率」とは、住宅・土地統計調査における定義とは異なり、同定義による「空き家」から「賃貸用の住宅」、「売却用の住宅」、「二次的住宅(別荘など)」を除いたものが、住宅総数に占める割合を指している。